

## 第3次地域福祉計画に関連する事務事業評価書

### < 掲載順 >

基本目標	第4章 人をつなぐ地域をつなぐまちづくり
------	----------------------

基本方針	1 地域福祉の推進
------	-----------

基本目標	第5章 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり
------	----------------------

基本方針	1 地域医療体制・制度の充実
------	----------------

基本方針	3 福祉ネットワークの推進
------	---------------

基本目標	第6章 安全に安心して暮らせるまちづくり
------	----------------------

基本方針	1 地域コミュニティ活動の推進
------	-----------------

基本方針	2 防災・減災対策の推進
------	--------------

基本方針	3 暮らしの安全対策の推進
------	---------------

基本方針	4 公共交通網の充実
------	------------

## 自主防災組織推進事業

開始年度	2020 (R02) 年度	終了年度		事業番号	31445	担当部	総務部
会計	01 一般会計			キーコード	1907	担当課	市民安全課
款	09 消防費			政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施 策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	01	地域防災力の向上	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
自主防災組織、町内会・行政区	<p>自主防災訓練の助言や資器材の貸与等、自主防災組織の育成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織内の連絡体制の構築</li> <li>・実行性のある避難訓練の実施</li> <li>・防災に関する専門知識を有する講師の派遣</li> <li>・先進地への研修</li> <li>・自主防災組織の設置促進</li> <li>・防災士資格取得経費の一部助成</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
災害時における地域防災力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)
活動指標	自主防災組織結成済の町内会・行政区	団体	67	67	67
成果指標	自主防災組織率	%	57.8	57.8	57.8
特財情報					
好きですかがわガンバレ 基金繰入金	事業費合計	千円		366	567
	国支出金	千円		0	0
	県支出金	千円		0	0
	地方債	千円		0	0
	その他	千円		366	567
	一般財源	千円		0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<p>(状況)町内会・行政区における自主防災組織の数は67団体、組織率は57.8%となっており、組織数、組織率ともに前年同数となっています。</p> <p>(原因)全国的な自然災害の発生により、自主防災組織の必要は認識されていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、結成の機運が縮小していることが原因と考えられます。</p> <p>(余地)浸水想定区域、土砂災害警戒区域を網羅したハザードマップの配布や町内会・行政区において防災講話等を行うことにより、地域住民の連帯感が醸成され、自主防災組織の結成が促進されると考えます。</p>
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、町内会・行政区の活動も制限されたことが要因と考えます。</p>

### ◆備考

2020 (R2) 年度から「防災対策推進事業」より自主防災組織に関する業務を移行したため、活動指標及び成果指標も併せて移行しました。
---

## 4-1-1 助け合い、支え合う地域福祉の心の育成

## 6-2-2 災害時の支援体制の確立

## 避難行動要支援者把握事業

開始年度		終了年度		事業番号	30239	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1557	担当課	長寿福祉課
款	03 民生費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	03 老人福祉費			基本事項	02	災害時の避難・支援体制の確立	

## ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
災害時避難行動要支援者（名簿対象者） 在宅で生活している下記のいずれかの高齢者 ・75歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯 ・要介護3・4・5認定者 ・その他支援が必要な高齢者 避難行動要支援者名簿登録者（事前提供同意） 意図（対象をどのような状態にしたいのか）	要介護3以上の認定を受けた高齢者、当該年度に75歳となるひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯の方に対して、文書により関係機関への名簿情報提供に関する同意及び個別計画記載情報の提出を勧奨します。勧奨についてはハザードマップの浸水想定区域や土砂災害警戒区域居住者を中心に実施します。 本人からの提出内容を基に個別計画を整備します。 名簿登録内容については、随時更新し、災害時に迅速かつ適切な支援が行われるよう備えます。
災害発生時、避難が必要となった場合に迅速かつ適切な支援を受けられます。	

## ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	新規名簿登録者数	人	678	358	116	
	訪問件数	件	1,741	2,417	1,412	
成果指標	名簿登録者数	人	1,990	2,156	2,086	
	名簿更新回数	件	1,327	1,817	1,158	
特財情報		事業費合計	千円	4,022	4,164	4,085
好きですかがわガンバレ 基金繰入金		国支出金	千円	0		
		県支出金	千円	0		
		地方債	千円	0		
		その他	千円	0		4,085
		一般財源	千円	4,022	4,164	

## ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）避難行動要支援者名簿登録者（事前提供同意者）は2,086件で、前年度と比較し70件、3.2%減少しました。名簿更新回数は1,158件で、前年度と比較し659回、36.3%減少しました。 （原因）2021（R3）年の災害対策基本法の改正趣旨を踏まえ、ハザードマップにおける浸水想定区域や土砂災害警戒区域居住者を中心とした実効性のある取り組みとするため、勧奨者の絞り込みなど手法を変更したことによります。 （余地）現在の成果指標が法改正趣旨と合致しないため、成果指標を見直し、適切な取り組みを行うことで、成果が向上する余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

## ◆備考

--

## 子育て世代包括支援事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31296	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1785	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	01 児童福祉総務費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
妊産婦及び乳児から小中学生の児童とその保護者	子育て世代包括支援センター設置により、妊娠期・出産・子育てに関する相談に応じます。 （事業内容） ・妊産婦及び子育て家庭等の実情把握 ・妊娠・出産・子育てに関する相談に応じた包括的な情報提供や相談者の目線に立った切れ目のない相談支援 ・地域の関係機関との連絡調整
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
妊娠・出産・子育ての悩みが解消され、安心して出産・育児をすることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	延べ相談件数	件	896	951	1,417	
成果指標	相談が役に立ったと思う相談者の割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	4,758	5,020	5,114
子ども子育て支援交付金 国 県	事業費	国支出金	千円	1,567	1,666	1,704
		県支出金	千円	1,556	1,666	1,704
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,635	1,688	1,706

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）窓口における相談対応件数が大幅に増加しています。相談員2名に加え、補助員として1人増員しました。 （原因）制度改正等の情報についても随時対応することで、相談者に対し必要な情報が漏れなく提供されているためと考えられます。 （余地）引き続き相談者に対し必要な情報を提供することにより、本市で安心して出産、育児をすることができます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## ファミリーサポートセンター運営委託事業

開始年度	2001 (H13) 年度	終了年度		事業番号	30282	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	258	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
小学6年生までの児童の保護者	児童の預かり援助を受けたい人と当該援助を行いたい人を会員登録し、ファミリーサポートセンターのコーディネートにより、会員同士が相互援助活動を行います。 <事業概要> ・対象児童 小学6年生まで ・委託先 須賀川市社会福祉協議会 ・内容 保育施設等への送迎、放課後の児童預かり等 ・利用料金（1時間あたり） 月～金曜日 6:00～22:00 600円 （4時間を超える時間帯 400円） 土・日・祝日及び年末年始 700円 （4時間を超える時間帯 500円）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童預かり援助により、保護者が安心して働くことができ、仕事と育児を両立することができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	新規の会員受付人数	人	28	32	35	
成果指標	年間利用回数	回	826	776	647	
	会員数	人	395	369	378	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	5,724	5,522	5,940
		国支出金	千円	1,053	933	1,053
		県支出金	千円	1,053	933	1,053
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	3,618	3,656	3,834

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）会員数は378人で2020 (R2) 年度と比較し、9人増加しました。年間利用回数は647回で2020 (R2) 年度と比較し、129回減少しました。 （原因）利用回数の減少は、新型コロナウイルス感染症に伴い、送迎利用者等が減少したことによるものです。 （余地）引き続き、制度や育児サポート講習会の周知等に努め、会員数の増加を図り、適切なコーディネートにより利便性の向上を図ることで成果向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 4-1-2 地域福祉活動のリーダーの育成と確保

### 介護保険介護予防普及啓発事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31074	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1035	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	05 一般介護予防事業費			基本事項	02	介護予防と社会参加の促進	

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
おおむね65歳以上の高齢者	地域の身近な場所に高齢者が集い、週1回以上、介護予防体操などに取り組む住民主体の「通いの場」を育成します。立ち上げ時は、市や地域包括支援センターによる集中的な支援を行い、その後継続できるような支援を行います。また、随時リハビリテーション専門職等の派遣を行い、介護予防に対する知識の普及を行います。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	通いの場の実施箇所数
対象者が介護予防に取り組み、要介護認定者の増加を抑制します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018 (H30) 年度 2か所</li> <li>・2019 (R1) 年度 27か所（立ち上げ25か所）</li> <li>・2020 (R2) 年度 32か所（立ち上げ7か所 中止2か所）</li> <li>・2021 (R3) 年度 39か所（立ち上げ8か所 中止1か所）</li> </ul>

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	支援した回数	回	195	88	40	
成果指標	65歳以上の高齢者が通いの場等に参加している割合	%	1.2	1.6	1.9	
特財情報		事業費合計	千円	128	888	859
介護予防生活支援事業費国庫交付金 (25/100) 地域支援事業支援交付金 (27/100) 介護予防生活支援事業費県交付金 (12.5/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (12.5/100)	事業費	国支出金	千円	32	222	215
		県支出金	千円	16	111	107
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	80	555	537
		一般財源	千円	0	0	0

#### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）65歳以上の高齢者が通いの場等に参加している割合は1.9%で、前年度と比較して0.3ポイント増加しました。 （原因）身近な場所での継続的な住民主体の取り組みにより、住民主体の「通いの場」が新たに8か所立ち上がったためです。また、立ち上げにあたり、地域包括支援センター等と連携して支援できたためです。 （余地）通いの場に取り組んでいる団体や開催日等について、町内会、行政区や老人クラブ等へ広く周知するとともに、地域包括支援センター等と継続した支援を行うことにより、参加者が増加する余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="非常に順調"/>	

#### ◆備考

--

## 国民健康保険税徴収事業

開始年度		終了年度		事業番号	31019	担当部	市民福祉部
会計	45 国民健康保険特別会計			キーコード	983	担当課	保険年金課
款	01 総務費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	02 徴税費			施策	01	地域医療体制・制度の充実	
目	01 賦課徴収費			基本事項	03	国民健康保険制度の適正な運営	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
国民健康保険被保険者（世帯主）	(収納課へ予算配当) ○課税台帳を基に作成された徴収簿と収入金の管理 ・過誤納金の還付・充当 ・未納者への督促状の発送 ・納税コールセンターによる自主納付の促進 ・未納者への滞納処分（催告・差押・公売など） ○休日収納相談の実施 月1回（毎月末日の日曜日） ○収納率向上のための納付方法の拡充 ・口座振替の推進 ・コンビニ収納及びクレジット収納の導入 ・スマートフォン決済やセルフレジ等非対人接触型納付方法の導入
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
国保税の収納率が向上する。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	督促状発送数	件	11,144	8,772	9,824	
	口座振替申請書発送件数	枚	6,300	6,200	6,100	
成果指標	国保税収納率（現年度課税分）	%	96.18	96.42	96.76	
	国保税収納率（滞納繰越分）	%	37.78	40.49	37.47	
特財情報		事業費合計	千円	5,972	6,742	6,768
事務費繰入金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	5,972	6,742	6,768
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(状況) 国保税の収納率は、現年分が96.76%、滞繰分が37.47%で、昨年度と比較し、現年分は増加、滞繰分は減少しており、2016 (H28) 年度と比較しても同様となっています。市庁舎内にセルフレジを設置、コンビニ収納でのスマートフォン決済アプリ収納を導入したことで納税環境がさらに向上しました。 (原因) 納税者に対し納付しやすい環境の提供や、納税コールセンターによる納付催告が、現年分の収納率の増加に表れたと考えられます。 (余地) 納税環境の整備と、適切な滞納処分の執行により納付意識を高めることで収納率の向上が期待できます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 国民健康保険保健事業

開始年度		終了年度		事業番号	31048	担当部	市民福祉部
会計	45 国民健康保険特別会計			キーコード	1012	担当課	保険年金課
款	04 保健事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	02 特定健康診査等事業費			施策	01	地域医療体制・制度の充実	
目	01 特定健康診査等事業費			基本事項	03	国民健康保険制度の適正な運営	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者の健康意識を高めるとともに医療費軽減を図るため、医療費通知とジェネリック医薬品差額通知を各々年6回発送します。</li> <li>・一般会計で実施する特定健康診査等事後支援事業等に要する経費の10/10を支出（繰出）します。</li> <li>・一般会計で実施する健康づくり推進活動やシルバー大学等の健康づくり活動を支援するため、これらに要する経費の1/2を支出（繰出）します。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度			
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標					
成果指標					
<b>特財情報</b>					
	事業費合計	千円	17,824	15,745	15,153
第2号県交付金 9,461千円 保険者努力支援県交付金 5,692千円	国支出金	千円	0	0	0
	県支出金	千円	17,824	15,745	15,153
	地方債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 基幹相談支援センター運営委託事業

開始年度	2020 (R02) 年度	終了年度		事業番号	31376	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1811	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
障がい者（児）、その家族、相談支援員	障がい者に関する相談支援の拠点として、①相談支援機能強化事業②相談支援従事者の育成③相談支援体制の強化④権利擁護⑤須賀川地方地域自立支援協議会の運営を行う「すかがわ地方基幹相談支援センター」を設置し、委託により運営します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<概要> 委託先 須賀川市社会福祉協議会 設置場所 須賀川市社会福祉協議会内 開設時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
障がい者（児）、その家族及び相談支援員に対する相談支援体制が充実し、障がい者（児）が地域で自立した生活を送ることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度			
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	年間相談延べ件数	件	1,187	1,676	
	相談支援事業所から相談のあった件数	件	181	167	
成果指標	相談により必要な情報や支援を受けられたと思う者の割合	%	100	100	
	相談支援事業所から報告のあった相談に対して解決が図られた割合	%	59	64.1	
特財情報		事業費合計	千円	16,757	16,995
地域生活支援事業費等国庫補助金（補助率1/2かつ予算範囲内） 地域生活支援事業費県補助金（補助率1/4かつ予算範囲内）	事業費	国支出金	千円	4,739	4,843
		県支出金	千円	2,345	2,413
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	0
		一般財源	千円	9,673	9,739

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）年間相談延べ件数は1,676件でした。相談により必要な情報や支援を受けられたと思う者の割合は100%でしたが、相談支援事業所から報告のあった相談167件に対して解決が図られた割合は107件の64.1%でした。 （原因）土日夜間を含め、速やかな対応を行ったことで必要な情報や支援の提供が図られた一方、困難ケースについては関係者や関係機関とケース会議などを開催して解決策を協議しましたが、一定程度の継続案件が残ったためです。 （余地）継続案件については、引き続き関係機関と連携することにより解決する余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 包括的相談支援体制構築事業

開始年度	2019 (R01) 年度	終了年度		事業番号	31287	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1765	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	99	施策の総合推進 (福祉ネットワークの推進)	

### ◆事業概要

対象 (誰、何に対して働き掛けるのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
高齢者や障がい者の介護、子育て、生活困窮、ひきこもり等の複雑化・複合化した課題を有する世帯等 (8050世帯、ダブルケア世帯等)	多機関の協働による包括的相談窓口として「福祉まるごと相談窓口」を須賀川市社会福祉協議会に委託し実施します。 <「福祉まるごと相談窓口」の構成機関> ・相談支援包括化推進員 (相談支援コーディネーター) ・自立支援相談窓口 (生活困窮者支援) ・基幹相談支援センター (障がい者支援) ・相談支援事業所 (障がい者支援) ・子育て世代包括支援センター (子育て世代支援) ・中央地域包括支援センター (高齢者支援) <「福祉まるごと相談窓口」の概要> ・開設場所 須賀川市社会福祉協議会内 ・開設時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	
複雑化・複合化した課題に対し、多機関協働により適切な福祉サービスを繋げることにより、地域で安心して生活を送ることができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	相談件数	件	42	86	97	
成果指標	相談終了率	%	26.2	40.7	39.2	
特財情報		事業費合計	千円	14,715	16,684	16,060
重層的支援体制移行準備事業費国庫補助金 (3/4)	事業費	国支出金	千円	11,036	11,250	12,064
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	3,679	5,434	3,996

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上 (最高状態維持含む) <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(現状) ケース会議を開催した相談件数は97件で、前年度から11件増加しました。そのうち、相談終了率は39.2%で、前年度から1.5ポイント減少しましたが、ほぼ横ばいです。 (原因) 相談終了率が40%前後で推移しているのは、複雑化した課題の支援が長期化する傾向があるためです。 (余地) 2020 (R2) 年度から開設した「福祉まるごと相談窓口」が調整を行い、多機関が協働してケースに対応していますが、早期の課題解決は難しいため、成果向上の余地は小さいと考えます。
<b>【活動進捗状況 (昨年度)】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

8050世帯とは、主に50代前後の引きこもりの子どもを80代前後の親が養っている世帯をいいます。 ダブルケアとは、育児と介護が同時進行していることをいいます。
--

## 子育て世代包括支援事業

開始年度	2018 (H30) 年度	終了年度		事業番号	31296	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1785	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	01 児童福祉総務費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
妊産婦及び乳児から小中学生の児童とその保護者	子育て世代包括支援センター設置により、妊娠期・出産・子育てに関する相談に応じます。 （事業内容） ・妊産婦及び子育て家庭等の実情把握 ・妊娠・出産・子育てに関する相談に応じた包括的な情報提供や相談者の目線に立った切れ目のない相談支援 ・地域の関係機関との連絡調整
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
妊娠・出産・子育ての悩みが解消され、安心して出産・育児をすることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	延べ相談件数	件	896	951	1,417	
成果指標	相談が役に立ったと思う相談者の割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	4,758	5,020	5,114
子ども子育て支援交付金 国 県	事業費	国支出金	千円	1,567	1,666	1,704
		県支出金	千円	1,556	1,666	1,704
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	1,635	1,688	1,706

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）窓口における相談対応件数が大幅に増加しています。相談員2名に加え、補助員として1人増員しました。 （原因）制度改正等の情報についても随時対応することで、相談者に対し必要な情報が漏れなく提供されているためと考えられます。 （余地）引き続き相談者に対し必要な情報を提供することにより、本市で安心して出産、育児をすることができます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

5-3-2 分野横断的な福祉サービスの展開  
5-3-3 成年後見などの権利擁護の充実

介護保険成年後見制度利用支援事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	31087	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1049	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
成年後見制度の利用の必要な高齢者で、親族からの協力がなく、市長申立てが必要な人	民生委員・介護関連事業者等から連絡を受け、市及び関係者が実態調査を行った上で、関係者間でケース検討会を開催して市長申立ての必要性を判断します。 関係書類を揃えて、家庭裁判所へ申し立てを行い、審判の決定後に後見人等の活動を開始します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
対象者の財産管理と身上監護を図ることができます。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度				
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	成年後見等市長申立て相談件数	人	9	11	7		
成果指標	成年後見人等選任件数	人	6	11	7		
特財情報							
		事業費合計	千円	464	780	943	
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5/100) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (19.25/100)		事業費	国支出金	千円	179	300	363
			県支出金	千円	89	150	182
			地方債	千円	0	0	0
			その他	千円	196	330	398
			一般財源	千円	0	0	0

◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）成年後見人等選任件数は7人で、前年度と比較し4人減少しました。なお、成年後見人等の選任までに至らない人については、別制度の利用や経過を見ながらの支援につながっています。 （原因）認知症高齢者や、支え手が近くにいない、身寄りがないなどの高齢者が増加しているため、今年度の減少は一時的なものと考えます。 （余地）高齢者の増加に伴い、成年後見制度の相談件数は、今後も増えることが予想されます。また、必要な方の制度利用につながるよう相談窓口の明確化や普及啓発を図ることで、成果向上余地が大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

◆備考

--

## 市営住宅管理事業

開始年度	2020 (R02) 年度	終了年度		事業番号	30657	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	602	担当課	建築住宅課
款	08 土木費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	05 住宅費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 住宅管理費			基本事項	02	生活困窮者への自立支援	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
住宅に困窮している低額所得者	住宅に困窮している低額所得者に対して、低廉な家賃で市営住宅を賃貸します。 申請場所 建築住宅課内 申請時間 8時30分から17時15分（土・日曜日、祝日を除く） 体制 市営住宅係3名 会計年度任用職員1名
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
住宅の困窮を緩和します。	市営住宅申込みは、所定の申込書に必要な書類を添えて手続きします。 （定期募集：年5回 [5・8・11・1・3]、随時募集） （申込期間：月初めから概ね12日前後）

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	市営住宅入居募集申込世帯数	世帯	56	74	70	
成果指標	入居率	%	68	96	86	
	低所得者の入居待機者数（0を目指す）	世帯	28	41	41	
特財情報		事業費合計	千円	2,864	4,944	4,880
市営住宅使用料	事業費	国支出金	千円	0		0
		県支出金	千円	0		0
		地方債	千円	0		0
		その他	千円	517	4,944	4,880
		一般財源	千円	2,347		0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）入居率は10.4ポイント低下、入居待機者数が横ばいです。 （原因）入居率が下がった要因としては、入居申込者の希望に合った募集対象戸数が少なかったことが考えられます。 （余地）入居条件の緩和と併せて施設のバリアフリー対策などを行い良好な状態の住宅をより多く提供することで、入居待機者数も減っていくと考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 子ども・子育て支援事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度	2021 (R03) 年度	事業番号	30261	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1400	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	01 児童福祉総務費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
保育所・幼稚園・児童クラブや子育て支援施策対象者 妊産婦、児童の保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て会議で策定した「子ども・子育て支援事業計画」を定期的に点検・評価するとともに、地域の実情に合わせて見直しを行います。</li> <li>子育て支援アプリを導入し、妊産婦や子育て家庭が無料でアプリをダウンロードし、スマートフォン等で母親や子どもの健康記録の管理や子育て情報収集が容易にできる状況を整えます。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情に合わせた保育・幼児期の幼児教育・子育て支援施策の総合的なサービスが計画的に行われています。</li> <li>妊娠、出産、子育て期の情報収集等が容易にできています。</li> </ul>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	子ども・子育て会議の開催回数	回	3	2	2	
	事業費	千円	862	813	732	
成果指標	計画目標の達成度	%	68.8	75	75	
	アプリのダウンロード数（累計）	件	534	713	894	
特財情報		事業費合計	千円	862	813	732
好きですすかがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	732
		一般財源	千円	862	813	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）子ども・子育て支援事業計画の目標達成度は、各種事業16項目中12項目で計画目標を達成したため75.0%となり、前年度と同じ達成度となりました。 （原因）事業計画の進捗管理を行い、目標達成に向け教育・保育サービスの提供に努めたためと考えられます。 （余地）子ども・子育て会議で各項目の実施状況の審議を受け、地域の実情を把握しながら必要に応じてニーズ等の見直しをすることで、成果向上の余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

5-3-2 分野横断的な福祉サービスの展開  
5-3-3 成年後見などの権利擁護の充実

介護保険成年後見制度利用支援事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	31087	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1049	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
成年後見制度の利用の必要な高齢者で、親族からの協力がなく、市長申立てが必要な人	民生委員・介護関連事業者等から連絡を受け、市及び関係者が実態調査を行った上で、関係者間でケース検討会を開催して市長申立ての必要性を判断します。 関係書類を揃えて、家庭裁判所へ申し立てを行い、審判の決定後に後見人等の活動を開始します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
対象者の財産管理と身上監護を図ることができます。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度				
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	成年後見等市長申立て相談件数	人	9	11	7		
成果指標	成年後見人等選任件数	人	6	11	7		
特財情報							
		事業費合計	千円	464	780	943	
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5/100) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25/100) 介護保険料 (23/100) 一般会計繰入金 (19.25/100)		事業費	国支出金	千円	179	300	363
			県支出金	千円	89	150	182
			地方債	千円	0	0	0
			その他	千円	196	330	398
			一般財源	千円	0	0	0

◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）成年後見人等選任件数は7人で、前年度と比較し4人減少しました。なお、成年後見人等の選任までに至らない人については、別制度の利用や経過を見ながらの支援につながっています。 （原因）認知症高齢者や、支え手が近くにいない、身寄りがないなどの高齢者が増加しているため、今年度の減少は一時的なものと考えます。 （余地）高齢者の増加に伴い、成年後見制度の相談件数は、今後も増えることが予想されます。また、必要な方の制度利用につながるよう相談窓口の明確化や普及啓発を図ることで、成果向上余地が大きいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

◆備考

--

## 成年後見制度支援事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	30175	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	221	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
知的障がいや精神障がいにより判断能力が不十分な障がい者	成年後見制度の利用が必要な状況であるにもかかわらず、本人や家族などが申立てを行うことが難しい場合など、特に必要があるときは、市長が申立人となり、法定後見開始の審判等を請求します。 また、法定後見開始の審判を受けた方が、生活保護等により成年後見人の報酬を負担することが困難であると市長が認められた場合は、家庭裁判所が決める金額の範囲で報酬を助成します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
法定後見人が選任され、権利が守られることで、本人が安心して安定した生活を送ることができるようにします。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	市長申立て件数	件	4	2	3	
	後見人等の報酬助成件数	件	4	6	5	
成果指標	後見人等が選任されて安心して生活を送っている障がい者の割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	1,046	1,391	808
地域生活支援事業費国庫補助金（補助率1/2かつ予算範囲内） 地域生活支援事業費県補助金（1/4かつ予算範囲内）	事業費	国支出金	千円	315	763	242
		県支出金	千円	157	380	121
		地方債	千円	0		
		その他	千円	0		
		一般財源	千円	574	248	445

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）市長申立て件数は3件でした。また、成年後見人等の報酬の負担が困難な方に対する報酬助成件数は、5件でした。 （原因）障がい者に対する経済的虐待等を解消するために、成年後見人の設定が必要と判断された障がい者が増えているためです。 （余地）障がい者の自立した生活を支援する手法として本事業が効果的であり、今後も利用者の増加が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 障がい者虐待防止対策事業

開始年度	2012 (H24) 年度	終了年度		事業番号	30191	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	238	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政 策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施 策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	04	障がい者の人権保護	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
18歳以上65歳未満の障がい者の家族、障がい者が利用する福祉サービス事業所、障がい者が働く勤務先の従業員	1 須賀川市権利擁護推進協議会の開催 虐待の件数報告、障がい者虐待及び養護者への支援検討 2 虐待防止啓発事業の実施 (1)虐待防止パンフレットの配布 (2)虐待防止、権利擁護研修会の開催 3 虐待事案への対応
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	虐待の通報があった場合、速やかに事実確認を行い、虐待と認められた場合は、適切に対応します。身体的虐待、性的虐待、放棄など生命の危険等のおそれがある場合は、被虐待者を隔離したり、避難させます。
虐待防止の理念を周知啓発することで障がい者虐待の未然防止が図られ、虐待をした者とされた者への適切な対応が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度			
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	虐待防止・権利擁護研修等開催回数	回	0	1	2
	虐待通報事案対応件数	件	4	10	8
成果指標	障がい者への虐待件数	件	4	7	3
	障がい者への虐待を解決した件数	件		7	3
特財情報		事業費合計	千円	0	32
地域生活支援事業費等国庫補助金（補助率1/2かつ予算範囲内） 地域生活支援事業費県補助金（補助率1/4かつ予算範囲内）	事業費	国支出金	千円	0	9
		県支出金	千円	0	4
		地方債	千円	0	
		その他	千円	0	
		一般財源	千円	0	19

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(状況)虐待通報件数のうち、虐待と認定した件数は3件でした。 (原因)虐待防止の理念について理解が進み、通報件数が増えていますが、虐待とは言えないケースの通報があったためです。 (余地)須賀川市虐待防止センターと定期的に情報交換することにより、ノウハウの共有と対応の効率化が図られると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 5-3-4 高齢者、障がい者、子どもへの虐待対応

### 老人保護措置事業

開始年度		終了年度		事業番号	30238	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	294	担当課	長寿福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	03 老人福祉費			基本事項	02	生活困窮者への自立支援	

#### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
在宅生活が困難な高齢者	実態調査、入所判定委員会を経て、養護老人ホームへ入所を依頼します。 虐待等逼迫した状態にある高齢者に対しては、高齢者の状態を踏まえ、養護老人ホームや特別養護老人ホーム等へ緊急の入所を依頼します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
措置が必要な高齢者が安定した生活を送ることができます。	

#### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	措置関係相談件数	件	11	14	8	
	入所依頼件数	件	11	14	8	
成果指標	措置者数	人	11	14	8	
特財情報						
		事業費合計	千円	39,581	43,809	43,950
老人福祉施設入所者負担金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	9,252	9,140	11,451
		一般財源	千円	30,329	34,669	32,499

#### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）措置者数は8人で、前年度と比較し6人減少しました。内訳は、やむを得ない事由による措置5人、養護老人ホーム措置は3人でした。 （原因）本人の意向を尊重し、その能力を最大限に生かすことで、介護サービスを利用・調整しながら在宅での生活が可能になるケースが増加しました。よって措置入所者数が減少しています。 （余地）措置入所数が増加することが望ましいわけではありません。引き続き本人の意思や能力から適性を判断し、必要とされる措置を提供していきます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	不用額が生じた主な理由は、措置入所から解除までの期間が短い新規ケースが複数あったことや、前年度から入所していた者の措置解除が多かったためです。 新規措置入所者 8人（養護老人ホーム3人、特養5人） 措置解除者 9人（養護老人ホーム3人、特養6人（前年度以前からの入所者含））

#### ◆備考

--

## 家庭児童相談室・児童虐待防止相談室運営事業

開始年度	1970 (S45) 年度	終了年度		事業番号	30257	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード		245	担当課	こども課	
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	01 児童福祉総務費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
18歳以下の児童	相談室に相談員を配置し、子どもに関する相談対応にあたる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>相談開設日時 平日の8:30～17:00 (土・日曜日、祝祭日、年末年始の休みを除く)</li> <li>相談場所 こども課、家庭、学校等</li> <li>相談方法 電話、家庭訪問、学校訪問</li> <li>相談内容 児童虐待、子育てに関する悩みごと</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
相談に乗ってもらえることにより、児童虐待が防止され、子育てに関する悩み事が解消されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	相談のべ件数	件	4,045	4,209	4,129	
	相談実人数	人	376	399	334	
成果指標	相談を受け対応した件数	件	4,045	4,209	4,129	
	相談を受け対応した割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	15,067	19,369	20,938
児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金 6,169  子ども子育て支援交付金 国840 県840	事業費	国支出金	千円	840	3,745	7,009
		県支出金	千円	840	840	840
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	13,387	14,784	13,089

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）相談を受け対応した件数は4,129件で、前年度より80件減少しました。相談を受け対応した割合は100%を維持しています。 （原因）前年より相談件数が減ったものの高止まりとなっています。家庭環境等による養護相談が多いことや、問題が複雑・長期化し、1ケースに係る相談回数が増加していると考えられます。 （余地）相談があったものについてはすべて対応しており、今後も継続していきます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="非常に順調"/>	（予算）児童虐待・DV対策国庫補助金の対象事業のため、歳入補正をしました。 （課題対応）関係機関（児童相談所・庁内関係課・福祉サービス事業者等）と連携しながら課題解決に向けた活動をしています。

### ◆備考

--

## ファミリーサポートセンター運営委託事業

開始年度	2001 (H13) 年度	終了年度		事業番号	30282	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	258	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
小学6年生までの児童の保護者	児童の預かり援助を受けたい人と当該援助を行いたい人を会員登録し、ファミリーサポートセンターのコーディネートにより、会員同士が相互援助活動を行います。 <事業概要> ・対象児童 小学6年生まで ・委託先 須賀川市社会福祉協議会 ・内容 保育施設等への送迎、放課後の児童預かり等 ・利用料金（1時間あたり） 月～金曜日 6:00～22:00 600円 （4時間を超える時間帯 400円） 土・日・祝日及び年末年始 700円 （4時間を超える時間帯 500円）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童預かり援助により、保護者が安心して働くことができ、仕事と育児を両立することができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	新規の会員受付人数	人	28	32	35	
成果指標	年間利用回数	回	826	776	647	
	会員数	人	395	369	378	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	5,724	5,522	5,940
		国支出金	千円	1,053	933	1,053
		県支出金	千円	1,053	933	1,053
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	3,618	3,656	3,834	

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）会員数は378人で2020 (R2) 年度と比較し、9人増加しました。年間利用回数は647回で2020 (R2) 年度と比較し、129回減少しました。 （原因）利用回数の減少は、新型コロナウイルス感染症に伴い、送迎利用者等が減少したことによるものです。 （余地）引き続き、制度や育児サポート講習会の周知等に努め、会員数の増加を図り、適切なコーディネートにより利便性の向上を図ることで成果向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 児童クラブ館管理運営委託事業

開始年度	2004 (H16) 年度	終了年度		事業番号	30295	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	275	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	05 児童福祉施設費			基本事項	02	放課後の居場所づくり	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
児童クラブ館利用者	<p>指定管理者に17児童クラブ館の管理運営業務を委託します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 290日</li> <li>・閉館日 日曜日、祝祭日、12月29日～1月3日</li> <li>・開館時間 平日 12:30～18:30 土曜・長期休暇等 7:30～18:30</li> <li>・保育料 3,000円（月額）</li> <li>・対象児童 小学1年生から6年生</li> <li>・指定管理者 学校法人熊田学園、社会福祉法人うつみね福祉会、社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会、特定非営利活動法人らららあおぞら</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童クラブ館が、管理運営委託により、適切に管理され、安心して児童を預けることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	利用申込受付件数	件	1,202	1,583	1,587	
成果指標	待機児童数	人	39	51	56	
	児童クラブ館での運営管理上の事故件数	件	7	7	7	
特財情報		事業費合計	千円	249,111	307,733	338,167
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金 1/3 子ども・子育て支援事業費 県交付金 1/3 児童クラブ保育料	事業費	国支出金	千円	81,648	89,910	82,940
		県支出金	千円	67,060	86,004	82,940
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	34,102	38,573	43,998
		一般財源	千円	66,301	93,246	128,289

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）待機児童数は56人で、2021(R2)年度と比較し5人増加しました。管理運営上の事故が7件発生しました。</p> <p>（原因）学校の余裕教室活用による支援単位の増加の一方、利用申込者が増加し、待機児童数が増加しました。管理運営上の事故は、外遊び中などのけがです。</p> <p>（余地）待機児童数は、公共施設等の活用による支援単位の増加により減らすことができます。管理運営上の事故は、指定管理者に対し、事故が起きた原因を検証するとともに情報の共有を図り、類似事故の再発防止の徹底を働きかけることで、成果向上が見込まれます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p>順調・予定通り</p>	

### ◆備考

--

## 児童クラブ館管理運営事業

開始年度	1994 (H06) 年度	終了年度		事業番号	30296	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	273	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	05 児童福祉施設費	基本事項	02	放課後の居場所づくり			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
児童クラブ館利用者	第二西袋児童クラブ館の運営業務を委託します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>開館日数 290日</li> <li>閉館日 日曜日、祝祭日、12月29日～1月3日</li> <li>開館時間 平日 12:30～18:30 土曜・長期休暇等 7:30～18:30</li> <li>保育料 3,000円（月額）</li> <li>対象児童 小学1年生から3年生</li> <li>維持管理方法 施設の点検、修繕、清掃等の委託等検</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童クラブ館が運営委託により、適切に管理され、安心して児童を預けることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	利用申込受付件数	件	274	33	38	
成果指標	待機児童数	人	0	0	0	
	児童クラブ館での維持管理上の事故件数	件	0	0	0	
特財情報						
		事業費合計	千円	49,735	60,165	59,664
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金 1/3 子ども・子育て支援事業費 県交付金 1/3 児童クラブ保育料		国支出金	千円	13,467	2,851	2,545
		県支出金	千円	9,503	2,839	2,545
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	6,792	746	1,131
		一般財源	千円	19,973	53,729	53,443

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）委託施設での待機児童はいませんでした。また、維持管理上の事故はありませんでした。 （原因）事故件数0件は、施設の維持管理を適切に実施しているためです。 （余地）維持管理上の事故は、施設の維持管理を適切に実施することで未然に防ぐことができると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 子ども教室運営事業

開始年度	2007 (H19) 年度	終了年度		事業番号	30766	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	290	担当課	こども課		
款	10 教育費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	05 社会教育費	施策	01	子育て環境の充実			
目	01 社会教育総務費	基本事項	02	放課後の居場所づくり			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市内小学生	子ども教室推進事業の実施。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
子ども教室の実施によって、子どもの安全・安心な活動拠点が設けられ、地域住民と子どもが活動を通して交流することができ、保護者も安心して子どもを預けることができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度			
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	子ども教室開催回数	回	917	958	996
成果指標	子ども教室年間延べ利用者数	人	24,430	24,963	23,298
特財情報	事業費合計	千円	13,535	13,063	12,934
重層的支援体制移行準備事業費国庫補助金	国支出金	千円	0	0	825
	県支出金	千円	12,337	10,935	0
	地方債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	1,198	2,128	12,109

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）年間延べ利用者数は23,298人で、2020(R2)年度より1,665人減少しています。子ども教室の新規開設はできませんでした。 （原因）新型コロナウイルスの影響により、開催ができない日があったためです。新規開設ができなかった理由は、地域住民の協力や学校の余裕教室の確保などの多くの課題があるためです。 （余地）新たな子ども教室の開設や安全管理員の確保により、週当たりの開催日数を増やすことで、利用者数を増加させることができます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 子育て支援センター運営事業

開始年度	2003 (H15) 年度	終了年度		事業番号	30281	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	253	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
子育て支援センターを運営する保育所、こども園 地域の子育て世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置場所 公立 3か所 （長沼保育所内、白江こども園内、大東こども園内） 私立/補助金交付先 4か所 （プリムラこども園内、くるみの木内、天泉こども園内、 白鳩保育園内）</li> <li>・開設時間 月～金 9:00～16:00</li> <li>・サービス内容 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 子育て不安に関する相談の実施 子育て支援に関する情報の提供、講習等の実施</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
子育て世帯の育児支援が行われています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	事業費	千円	68,304	71,438	67,593	
	開設日数（1か所当たり平均）	日	224	201	218	
成果指標	子育て支援センター利用人数	人	8,511	5,615	5,455	
特財情報						
		事業費合計	千円	68,304	71,438	67,593
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金（1/3） 子ども・子育て支援事業費 県交付金（1/3）		国支出金	千円	18,423	18,065	17,066
		県支出金	千円	17,891	18,065	17,066
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	31,990	35,308	33,461

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用人数は5,455人で、前年度と比較し160人減少しました。 （原因）施設の開館日数は前年度より増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用を控える保護者が多いためと考えられます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束により、講座・イベントが開催されるほか、活動内容の周知を継続することで利用人数の増加が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の臨時休館があったほか、講座・イベントが中止になるなど、1日当たりの利用者が減少したためです。

### ◆備考

--



## 子育てサークル育成支援事業

開始年度	2014 (H26) 年度	終了年度		事業番号	30256	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1405	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	01 児童福祉総務費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
子育てサークル 子どもを持つ親、子育て支援を行いたい人	子育てサークル団体が組織する子育てサークル連絡会を設置し、団体相互の連携や活動をより活性化するとともに、子育てサークル連絡会が行う子育て支援活動や講演会、子育てイベントなどの活動に係る費用の一部を補助します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
子どもを持つ親や子育て支援を行いたい人が、地域で子育て支援を行う子育てサークル活動に参加し、安心して子育てできる環境が整っています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	補助金額	円	414,000	212,000	375,958	
成果指標	子育てイベント参加者数	人	393	34	95	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	415	212	376
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	415	212	376

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）イベントの参加人数は95人で、2020（R2）年度と比較し61人の増加となりました。 （原因）2020（R2）年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの開催が自粛されましたが、2021（R3）年度は、感染対策を行いイベント開催回数が増加したためです。 （余地）感染症予防を図りながら、定期的にイベントが開催することで参加者の増加が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 家庭訪問型子育て支援委託事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30258	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1485	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	01 児童福祉総務費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
未就学児童の保護者	未就学児がいる家庭に、研修を受講した地域の子育て経験者が、ボランティアとして家庭を訪問し、傾聴（親の気持ちを受け止め話を聞くこと）や協働（親と一緒に育児・外出する）等の子育て支援を実施します。 〈事業概要〉 市社会福祉協議会にボランティア育成研修の実施とボランティア派遣のコーディネート委託します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	・利用料 無料 ・利用回数 週1回 約2～3か月（状況により延長可能）
子育てをしている保護者の孤独感、孤立感の解消、心の安定が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	家庭訪問型子育て支援利用申込者数	人	6	13	7	
成果指標	家庭訪問型子育て支援利用者数	人	7	13	7	
	家庭訪問型子育て支援利用延べ件数	件	53	51	22	
特財情報		事業費合計	千円	702	674	674
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	702	674	674
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用者は7人で、2020 (R2) 年度と比較し6人減少しました。利用延べ件数は22件で2020 (R2) 年度と比較し29件減少しました。 （余地）引き続き事業の周知等に努め、適切なコーディネートにより利便性の向上を図ることで成果向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	子育てをしている保護者の孤独感等の解消のため必要な事業であることから、引き続き周知を図る必要がある。

### ◆備考

--

## 子ども・子育て支援事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度	2021 (R03) 年度	事業番号	30261	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1400	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	01 児童福祉総務費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
保育所・幼稚園・児童クラブや子育て支援施策対象者 妊産婦、児童の保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育て会議で策定した「子ども・子育て支援事業計画」を定期的に点検・評価するとともに、地域の実情に合わせて見直しを行います。</li> <li>子育て支援アプリを導入し、妊産婦や子育て家庭が無料でアプリをダウンロードし、スマートフォン等で母親や子どもの健康記録の管理や子育て情報収集が容易にできる状況を整えます。</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情に合わせた保育・幼児期の幼児教育・子育て支援施策の総合的なサービスが計画的に行われています。</li> <li>妊娠、出産、子育て期の情報収集等が容易にできています。</li> </ul>	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	子ども・子育て会議の開催回数	回	3	2	2	
	事業費	千円	862	813	732	
成果指標	計画目標の達成度	%	68.8	75	75	
	アプリのダウンロード数（累計）	件	534	713	894	
特財情報		事業費合計	千円	862	813	732
好きですかがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	732
		一般財源	千円	862	813	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）子ども・子育て支援事業計画の目標達成度は、各種事業16項目中12項目で計画目標を達成したため75.0%となり、前年度と同じ達成度となりました。 （原因）事業計画の進捗管理を行い、目標達成に向け教育・保育サービスの提供に努めたためと考えられます。 （余地）子ども・子育て会議で各項目の実施状況の審議を受け、地域の実情を把握しながら必要に応じてニーズ等の見直しをすることで、成果向上の余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 生活困窮者自立支援事業

開始年度	2015 (H27) 年度	終了年度		事業番号	30201	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1301	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	生活困窮者への自立支援	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
生活に困窮し支援の必要がある者（生活保護受給者は除く）	生活困窮者の抱えている課題に対応するため、ニーズに応じた支援プランを作成し支援調整会議を開催するなど、関係機関と連携しながら包括的に支援を行います。 失業のため家賃の支払いが困難な生活困窮者に対する家賃補助（住居確保給付金）や、相談者の状況に応じた就労支援、基礎能力の形成を図る就労準備支援、家計管理能力の向上を図る家計改善支援、住居喪失者へ食住等を提供する一時生活支援などにより、自立に向けた支援を実施します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
自立した生活を送ることができるようになります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	支援件数（家賃補助以外）	件	77	227	263	
	支援件数（家賃補助）	件	4	26	13	
成果指標	自立件数（家賃補助以外）	件	52	46	69	
	自立件数（家賃補助）	件	4	6	6	
特財情報		事業費合計	千円	13,669	24,873	34,150
生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金（3/4） 生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金（2/3、10/10）		国支出金	千円	9,296	22,868	23,314
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	4,373	2,005	10,836

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）就労に至り自立した件数は合計75件で、当初計画していた計50件を大幅に上回りました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の感染拡大による支援対象者数が増加したことや、相談支援員を1名増にするなど、支援体制を整備したことが主な要因と考えられます。 （余地）支援員の専門性の向上及び関係機関との連携を図ることで、成果向上の余地があると考えますが、継続的な支援が必要であるため大きな向上は望めないと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## プロフェッショナルシニア就職面接会開催事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30430	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	1459	担当課	商工課
款	05 労働費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 労働諸費			施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実	
目	02 労働諸費			基本事項	02	雇用の確保	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
概ね55歳以上の求職者	概ね55歳以上の求職者を対象とした合同就職面接会を開催します。 ・開催日 令和3年11月 ・場所 ベル・クイーンズ須賀川 ・内容 求職者向けセミナー、個別面接会
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
中高年の方の労働力が生かされ、雇用の維持・安定が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)
活動指標	シニア就職面接会参加者数	人	30	0	22
成果指標	就職面接会内定者数	人	2	0	0
特財情報					
	事業費合計	千円	357	0	153
	国支出金	千円	178	0	0
	県支出金	千円	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	179	0	153

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで、一般向け合同就職面接・企業説明会と併せて開催しました。2020(R2)年度は中止し、2019(R1)年度と比較し、面接会参加者は8人減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により参加企業が減少したことが原因と考えられます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、通常どおり事業を実施することや、新しい生活様式に対応した開催などにより、参加者が増加する余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	一般向け合同就職面接・企業説明会と同時開催したことにより、事業に係る経費を抑えられることができました。

### ◆備考

--

## 合同就職面接会開催事業

開始年度	2010 (H22) 年度	終了年度		事業番号	30432	担当部	経済環境部
会計	01 一般会計			キーコード	498	担当課	商工課
款	05 労働費			政策	05	活力とにぎわいあふれるまちづくり	
項	01 労働諸費			施策	01	雇用の創出と雇用環境の充実	
目	02 労働諸費			基本事項	02	雇用の確保	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
求職者	多くの地元企業と求職者との就業機会を設けるため、ハローワーク及び商工会議所との連携で合同就職面接会を開催し、求職者の早期再就職と地元企業の雇用確保を促進します。 ・開催 令和3年10月（予定） ・場所 市内
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
地元企業への就職の機会が提供され、早期就職が促進されます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	開催回数	回	1	1	1	
成果指標	就職内定者数	人	4	1	1	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	324	306	153
		国支出金	千円	162	153	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	162	153	153

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）参加者は36人で前年度より増加しましたが、内定者数は前年度と同様1人でした。 （原因）コロナ禍による経済の先行き不透明感から、参加企業が減少したことが内定者数が少なかった原因と考えます。 （余地）新型コロナウイルス感染症の収束後、経済活動が正常化することにより、向上の余地があると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	プロフェッショナルシニア就職面接会と同時開催にしたことにより、事業に係る経費を抑えられたため、不用額が発生しました。

### ◆備考

--

## 障がい者福祉サービス給付事業

開始年度	2006 (H18) 年度	終了年度		事業番号	30176	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	222	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
身体、知的、精神障がい者 障がい児 難病患者	<事業内容> ・介護給付費、訓練等給付費 障害者総合支援法に基づく介護給付費、訓練等給付費について、障がい者の生活に必要なサービスを本人の希望や認定審査会の結果を踏まえて給付します。 ・児童通所支援 児童福祉法に基づく児童通所支援給付費を障がい児の保護者の申請により給付します。 サービス等利用計画、障害児支援計画を福祉サービス利用者ごとに作成します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
必要なサービスを利用することにより、地域で自立し、安定した生活を送ることができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	給付費給付件数	件	14,265	14,322	14,309	
成果指標	障がい福祉サービス・障がい児通所支援利用者数	人	815	742	842	
特財情報						
		事業費合計	千円	1,196,479	1,267,410	1,336,935
障害者自立支援給付費国庫負担金 (1/2) 障がい者自立支援給付費県負担金 (1/4)	事業費	国支出金	千円	588,626	648,181	706,410
		県支出金	千円	294,337	342,882	372,684
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	313,516	276,347	257,841

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）障がい福祉サービス等の利用者数は842人で、前年度と比較し100人増加しました。給付件数は14,309件で、前年度と比較しほぼ横ばいです。 （原因）市内の相談支援事業所8か所、相談支援専門員16名体制で、利用者に応じた障がい福祉サービス利用計画が作成され、必要に応じたサービスを利用していることが要因と考えられます。 （余地）相談支援体制を拡充することにより、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> 順調・予定通り	

### ◆備考

--

## 地域生活支援事業

開始年度	2006 (H18) 年度	終了年度		事業番号	30179	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	227	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
身体障がい者(児)で、自立した日常生活を送るために支援が必要な人	1. 日常生活用具給付事業 障害のある人が日常生活を容易に営めるよう自立生活支援用具など6種類の用具を給付します。 2. 訪問入浴サービス事業 在宅で寝たきりの重度心身障がい児者で自宅での入浴が困難な方を対象に訪問入浴サービスを提供します。 3. 自動車改造、運転免許取得助成事業 社会活動への参加や就労が可能となる場合に、身体障がい者が自ら運転する自動車の改造費や運転免許取得費用の一部を助成します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
障がい者(児)が支援を受けることで、自立した日常生活や社会生活を送ることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	日常生活用具給付件数	件	1,921	1,928	2,024	
	訪問入浴サービス提供件数	件	246	169	170	
成果指標	事業利用者の割合	%	6.8%	6.3%	7.5%	
特財情報		事業費合計	千円	23,580	22,844	23,345
地域生活支援事業国庫補助金（補助率1/2かつ予算範囲内） 地域生活支援事業県補助金（補助率1/4かつ予算範囲内）	事業費	国支出金	千円	6,912	6,632	6,653
		県支出金	千円	3,456	4,278	3,314
		地方債	千円	0		
		その他	千円	0		
		一般財源	千円	13,212	11,934	13,378

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）日常生活用具の給付件数は2,024件で、前年度と比較し96件増加しています。訪問入浴事業の提供件数は170件で、前年度と比較しほぼ横ばいです。 （原因）身体障害者手帳所持者はそれほど増加していませんが、日常生活用具を利用する方が増えているためと思われます。 （余地）対象者へ申請を案内しており、成果向上余地は小さいと考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 保育所整備補助事業

開始年度	2020 (R02) 年度	終了年度		事業番号	31164	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	1718	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	01	幼児教育・保育の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
保育園舎を整備する補助対象事業者	保育園舎の新築・増築に要する費用の3分の2を国が、12分の1を市が補助します。 ＜保育所等整備補助事業＞ ・整備箇所 市内滑川字東町地内 ・整備施設 柏城保育園 ・増加定員数 45名
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
園舎の増築により、乳幼児の受入れ定員数が増加します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	補助金額	千円	46,931	175,508	51,392	
成果指標	増加定員数	人	19	60	45	
特財情報						
		事業費合計	千円	46,931	175,508	51,392
保育所等整備国庫交付金 (2/3) 福島県安心こども基金特別 対策事業補助金 (2/3)	事業費	国支出金	千円	12,946	156,006	40,040
		県支出金	千円	28,771	0	5,459
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	5,214	19,502	5,893

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）柏城保育園の2021(R3)年度分工事（50%分）がR3年7月に完了し、定員45名増員しました。また、年度途中で、①緑の広場認定こども園整備工事及び②オリーブの木防犯カメラ設置工事に着工し、①は年度内に5%進捗を予定していましたが2%進捗に、②は予定通り年度内に完成しました。 （原因）①については、実施設計が予定より大幅に遅れたためです。他事業は工期どおりに工事が進められました （余地）①について、R5年1月完成に向け工程管理を行います。完成後は、定員20名増員（①定員210名ー公立3園190名）となり待機児童減少が期待できます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	緑の広場認定こども園整備工事及びオリーブの木防犯カメラ設置工事に対する交付金について、R3.12月補正予算に計上しました。 緑の広場認定こども園整備工事において、全体の5%進捗を予定し交付金額を計上しましたが、工事の遅延により2%進捗となり、不用額9,213千円が生じました。

### ◆備考

--

## 保育所管理運営事業

開始年度		終了年度		事業番号	30267	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	250	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	03 保育所費	基本事項	01	幼児教育・保育の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
公立保育所入所児童とその保護者	公立保育所の管理運営を行います。 ・保育所数 7か所（第一、第二、第三、うつみね、ぼたん、長沼、長沼東保育所） ・通常保育 平日、土曜日7:30～18:30 ・延長保育 7:00～7:30、18:30～19:00 ・保育料 0円～73,000円（月額）（市民税課税状況及び入所児童の年齢により算出）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	保育サービスの充実や施設の適切な維持により、安心して保育を受けることができます。
	・事業内容 保護者の入所申込みの受付審査、入所調整等 ・運営方法 すべて直営 ・維持管理方法 施設の点検、修繕、清掃等の委託等

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	運営費	千円	83,213	80,621	76,385	
成果指標	待機児童数	人	28	26	51	
	保育所での維持管理上の事故件数	件	0	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	312,806	345,494	364,303
保育料（現年・滞繰） 延長保育料（現年・滞繰） 日本スポーツ振興センター 共済掛金保護者負担金 保育所等運営費他市町村負担金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	67,831	44,905	47,670
		一般財源	千円	244,975	300,589	316,633

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）待機児童数は51人で、前年度と比較し25人増加しました。維持管理上の事故はありませんでした。 （原因）核家族化の進行や就労形態の多様化に伴い、保育所等に子どもを預けたい世帯は増加しており、今後もこの傾向は続くと思われます。また、事故件数0件は、施設の維持管理を適切に実施しているためです。 （余地）待機児童数は、施設整備や保育士の確保により減らすことができることから、成果向上の余地が大きいと考えます。また、維持管理上の事故件数は、施設の維持や修繕を適切に実施することで未然に防ぐことができると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## こども園管理運営事業

開始年度		終了年度		事業番号	30286	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	265	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	04 こども園費	基本事項	01	幼児教育・保育の充実			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
こども園入園児童	<p>公立こども園の管理運営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こども園数 3か所（白江、白方、大東こども園）</li> <li>通常保育 保育認定 平日、土曜日 7:30～18:30 教育認定 平日 8:30～13:30</li> <li>延長保育 7:00～7:30、18:30～19:00</li> <li>預かり保育 7:30～8:30、13:30～18:30</li> <li>保育料 0円～73,000円（月額）（市民税課税状況及び入園児童の年齢により算出）</li> <li>事業内容 保護者の入園申込みの受付審査、入園調整等</li> <li>運営方法 すべて直営</li> <li>維持管理方法 施設の点検、修繕、清掃等の委託等</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
安心して保育・教育を受けることができ、子育て家庭が支援されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	運営費	千円	51,480	51,552	50,567	
成果指標	待機児童数	人	28	26	51	
	こども園での維持管理上の事故件数	件	0	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	187,041	203,299	217,676
子ども・子育て支援事業費 国庫補助金(1/3) 施設等利用給付費国庫負担金(1/2) 子ども・子育て支援事業費 県補助金(1/3) 施設等利用給付費県負担金(1/4) 保育料 保育所等運営費他市町村負担金	事業費	国支出金	千円	3,865	3,576	4,664
		県支出金	千円	3,324	2,975	4,363
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	49,354	25,700	28,931
		一般財源	千円	130,498	171,048	179,718

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<p>（状況）待機児童数は51人で、前年度と比較し25人増加しました。維持管理上の事故はありませんでした。</p> <p>（原因）核家族化の進行や就労形態の多様化に伴い、保育所等に子どもを預けたい世帯が増加しており、今後もこの傾向は続くと思われます。また、事故件数0件は、施設の維持管理を適切に実施しているためです。</p> <p>（余地）待機児童数は、施設整備や保育士の確保により減らすことができることから、成果向上の余地が大きいと考えます。また、維持管理上の事故件数は、施設の維持や修繕を適切に実施することで未然に防ぐことができると考えます。</p>
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 児童クラブ館管理運営委託事業

開始年度	2004 (H16) 年度	終了年度		事業番号	30295	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	275	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	05 児童福祉施設費			基本事項	02	放課後の居場所づくり	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
児童クラブ館利用者	<p>指定管理者に17児童クラブ館の管理運営業務を委託します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 290日</li> <li>・閉館日 日曜日、祝祭日、12月29日～1月3日</li> <li>・開館時間 平日 12:30～18:30 土曜・長期休暇等 7:30～18:30</li> <li>・保育料 3,000円（月額）</li> <li>・対象児童 小学1年生から6年生</li> <li>・指定管理者 学校法人熊田学園、社会福祉法人うつみね福祉会、社会福祉法人須賀川市社会福祉協議会、特定非営利活動法人らららあおぞら</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童クラブ館が、管理運営委託により、適切に管理され、安心して児童を預けることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	利用申込受付件数	件	1,202	1,583	1,587	
成果指標	待機児童数	人	39	51	56	
	児童クラブ館での運営管理上の事故件数	件	7	7	7	
特財情報		事業費合計	千円	249,111	307,733	338,167
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金 1/3 子ども・子育て支援事業費 県交付金 1/3 児童クラブ保育料	事業費	国支出金	千円	81,648	89,910	82,940
		県支出金	千円	67,060	86,004	82,940
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	34,102	38,573	43,998
		一般財源	千円	66,301	93,246	128,289

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<p>（状況）待機児童数は56人で、2021(R2)年度と比較し5人増加しました。管理運営上の事故が7件発生しました。</p> <p>（原因）学校の余裕教室活用による支援単位の増加の一方、利用申込者が増加し、待機児童数が増加しました。管理運営上の事故は、外遊び中などのけがです。</p> <p>（余地）待機児童数は、公共施設等の活用による支援単位の増加により減らすことができます。管理運営上の事故は、指定管理者に対し、事故が起きた原因を検証するとともに情報の共有を図り、類似事故の再発防止の徹底を働きかけることで、成果向上が見込まれます。</p>
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 児童クラブ館管理運営事業

開始年度	1994 (H06) 年度	終了年度		事業番号	30296	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	273	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	05 児童福祉施設費	基本事項	02	放課後の居場所づくり			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
児童クラブ館利用者	第二西袋児童クラブ館の運営業務を委託します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>開館日数 290日</li> <li>閉館日 日曜日、祝祭日、12月29日～1月3日</li> <li>開館時間 平日 12:30～18:30 土曜・長期休暇等 7:30～18:30</li> <li>保育料 3,000円（月額）</li> <li>対象児童 小学1年生から3年生</li> <li>維持管理方法 施設の点検、修繕、清掃等の委託等検</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童クラブ館が運営委託により、適切に管理され、安心して児童を預けることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	利用申込受付件数	件	274	33	38	
成果指標	待機児童数	人	0	0	0	
	児童クラブ館での維持管理上の事故件数	件	0	0	0	
特財情報						
		事業費合計	千円	49,735	60,165	59,664
子ども・子育て支援事業費 国庫交付金 1/3 子ども・子育て支援事業費 県交付金 1/3 児童クラブ保育料		国支出金	千円	13,467	2,851	2,545
		県支出金	千円	9,503	2,839	2,545
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	6,792	746	1,131
		一般財源	千円	19,973	53,729	53,443

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）委託施設での待機児童はいませんでした。また、維持管理上の事故はありませんでした。 （原因）事故件数0件は、施設の維持管理を適切に実施しているためです。 （余地）維持管理上の事故は、施設の維持管理を適切に実施することで未然に防ぐことができると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## ふれあいのまちづくり補助事業

開始年度	1999 (H11) 年度	終了年度		事業番号	30197	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	208	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

<b>対象</b> （誰、何に対して働き掛けるのか）	<b>手段</b> （事務事業の内容、やり方、手順）
須賀川市社会福祉協議会（市民）	須賀川市社会福祉協議会が実施する「ふれあいのまちづくり事業」に対し、補助を実施する。 （事業の概要） 1 まごころ福祉サービス事業（移動・身体介助、家事援助） 3 一人暮らし高齢者とのふれあい電話 4 ふれあい事業
<b>意図</b> （対象をどのような状態にしたいのか）	
地域の中でのふれあいや生きがいがづくり活動の実施により、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で、その人らしい生活を継続することができる。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	補助金額	千円	1,785	1,785	1,785	
成果指標	法律相談件数	件	61	55	61	
	まごころ福祉サービス利用者数	人	248	247	278	
<b>特財情報</b>						
	事業費	事業費合計	千円	1,785	1,785	1,785
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	1,785	1,785	1,785	

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）法律相談件数は、令和3年度は61件で、令和2年度に比べると6件増加しました。また、まごころ福祉サービスは、令和3年度は278人が利用し、令和2年度に比べると31件増加しています。 （原因）法律相談件数・まごころ福祉サービスともほぼ横ばいとなっています。 （余地）相談者数は平成30年度からほぼ横ばいであり、現在の開催回数が適正であり、成果向上の余地は小さいと考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## ボランティア活動推進事業

開始年度	1992 (H04) 年度	終了年度		事業番号	30196	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	206	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	ボランティアセンター運営事業を須賀川市社会福祉協議会に委託するとともに、須賀川市ボランティア連絡協議会の活動に対して補助金を交付します。 <事業内容> ・情報の提供、登録、斡旋、相談 ・福祉教育の推進 ・ボランティア養成研修 ・ボランティア保険加入の推進 ・ボランティアの情報の提供 ・災害ボランティアセンターの設置
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
ボランティア活動への参加意識の高揚が図られ、地域福祉の担い手が増えます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	ボランティア養成研修受講者	人	502	76	90	
成果指標	ボランティア登録者数	人	2,691	1,420	1,906	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	5,341	5,180	4,819
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	5,341	5,180	4,819

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）ボランティア登録者数は1,906人で、前年度と比べ486人増加し、ボランティア養成研修受講者は、前年度と比べ14人増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響が前年度より少なくなったことが主な要因と考えられます。 （余地）ボランティア活動の周知や広報活動により、参加意識を高めるとともに、市民活動サポートセンターや地区公民館と連携することで、成果向上の余地はあります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 心配ごと相談等委託事業

開始年度	2013 (H25) 年度	終了年度	2020 (R02) 年度	事業番号	30195	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	205	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民	心配ごと相談等事業は、包括的相談支援体制構築事業に統合しました。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
福祉行政の基礎資料となる社会調査及び市の福祉行政を補完する社会福祉事業を委託することにより、社会福祉の高揚が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)
活動指標	心配ごと相談所開設日数	日	240	241	
	講習会開催回数	回	2	2	
成果指標	心配ごと相談所相談件数	件	149	317	
	講習会参加者数	人	32	36	
特財情報		事業費合計	千円	1,496	1,450
		国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	0	1,450
		一般財源	千円	1,496	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）相談員を配置し相談支援を行っています。相談件数は317件で、前年度と比べ、168件増加しました。講習会参加者数は36人で、前年度と比べ4人増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響により、生計相談などの相談件数が前年度より増加したことが要因と考えられます。 （余地）本事業は2020（R2）年度で終了し、包括的相談支援体制構築事業に統合することにより、各相談機関の連携が図られ、成果向上余地は大きいと考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text"/>	

### ◆備考

--



## 福祉バス運行等補助事業

開始年度	1981 (S56) 年度	終了年度		事業番号	30198	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	204	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
須賀川市社会福祉協議会（市民）	須賀川市社会福祉協議会が運営する福祉バス(2台)運行に対して補助を実施。 1 利用団体 市内の高齢者、母子、心身障がい者の団体等 2 乗車定員 すかがわ福祉バス45人 いわせ福祉バス28人 3 運行日時及び利用範囲 月曜日～金曜日の午前8時30分から午後5時まで 日帰りを原則とし、1日の走行距離は300kmが限度。 4 申請方法 利用しようとする団体は、使用する日の2週間前までに社会福祉協議会に申請書を提出します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
福祉バスは民間事業所と競合することなく、研修等のために限り申請により運行することにより、市民福祉の増進が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	補助金額	千円	5,558	5,481	5,481	
成果指標	福祉バス利用件数	件	315	121	150	
	福祉バス利用人数	人	6,165	1,254	1,504	
特財情報						
	事業費	事業費合計	千円	5,558	5,481	5,481
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	5,558	5,481	5,481

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）年間運行回数は150回、延べ利用者は1,504人の稼働状況です。令和2年度と比べると、運行回数は29回増加し、延べ利用者は250人の増加となっています。 （原因）コロナウイルス感染対策の影響で利用者が少ない状況が継続しています。 （余地）コロナウイルス感染対策を実施しながら運行しており、コロナウイルス感染症が収束すれば、成果は向上していくと考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## ファミリーサポートセンター運営委託事業

開始年度	2001 (H13) 年度	終了年度		事業番号	30282	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計			キーコード	258	担当課	こども課
款	03 民生費			政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり	
項	02 児童福祉費			施策	01	子育て環境の充実	
目	03 保育所費			基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
小学6年生までの児童の保護者	児童の預かり援助を受けたい人と当該援助を行いたい人を会員登録し、ファミリーサポートセンターのコーディネートにより、会員同士が相互援助活動を行います。 <事業概要> ・対象児童 小学6年生まで ・委託先 須賀川市社会福祉協議会 ・内容 保育施設等への送迎、放課後の児童預かり等 ・利用料金（1時間あたり） 月～金曜日 6:00～22:00 600円 （4時間を超える時間帯 400円） 土・日・祝日及び年末年始 700円 （4時間を超える時間帯 500円）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
児童預かり援助により、保護者が安心して働くことができ、仕事と育児を両立することができています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)
活動指標	新規の会員受付人数	人	28	32	35
成果指標	年間利用回数	回	826	776	647
	会員数	人	395	369	378
特財情報					
	事業費合計	千円	5,724	5,522	5,940
	国支出金	千円	1,053	933	1,053
	県支出金	千円	1,053	933	1,053
	地方債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	3,618	3,656	3,834

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）会員数は378人で2020 (R2) 年度と比較し、9人増加しました。年間利用回数は647回で2020 (R2) 年度と比較し、129回減少しました。 （原因）利用回数の減少は、新型コロナウイルス感染症に伴い、送迎利用者等が減少したことによるものです。 （余地）引き続き、制度や育児サポート講習会の周知等に努め、会員数の増加を図り、適切なコーディネートにより利便性の向上を図ることで成果向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 家庭訪問型子育て支援委託事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30258	担当部	教育委員会事務局
会計	01 一般会計	キーコード	1485	担当課	こども課		
款	03 民生費	政策	01	いきいきと人が輝くまちづくり			
項	02 児童福祉費	施策	01	子育て環境の充実			
目	01 児童福祉総務費	基本事項	03	多様な子育てニーズへの対応			

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
未就学児童の保護者	未就学児がいる家庭に、研修を受講した地域の子育て経験者が、ボランティアとして家庭を訪問し、傾聴（親の気持ちを受け止め話を聞くこと）や協働（親と一緒に育児・外出する）等の子育て支援を実施します。 〈事業概要〉 市社会福祉協議会にボランティア育成研修の実施とボランティア派遣のコーディネートを委託します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
子育てをしている保護者の孤独感、孤立感の解消、心の安定が図られています。	・利用料 無料 ・利用回数 週1回 約2～3か月（状況により延長可能）

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	家庭訪問型子育て支援利用申込者数	人	6	13	7	
成果指標	家庭訪問型子育て支援利用者数	人	7	13	7	
	家庭訪問型子育て支援利用延べ件数	件	53	51	22	
特財情報		事業費合計	千円	702	674	674
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	702	674	674
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）利用者は7人で、2020 (R2) 年度と比較し6人減少しました。利用延べ件数は22件で2020 (R2) 年度と比較し29件減少しました。 （余地）引き続き事業の周知等に努め、適切なコーディネートにより利便性の向上を図ることで成果向上が見込まれます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	子育てをしている保護者の孤独感等の解消のため必要な事業であることから、引き続き周知を図る必要がある。

### ◆備考

--

6-1-1 地域力の強化

6-3-1 SOS見守りネットワークの推進

すかがわ見守りSOSネットワーク推進事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	31542	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1480	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
認知症高齢者等とその家族、市民等	認知症高齢者等が徘徊等により行方不明の際に、市社会福祉協議会から、ボランティアの支援登録者へ搜索依頼メールを一斉送信し、ネットワークシステムのもと、搜索活動を行います。また、衣類等に貼るQRコードを導入することにより、早期に身元確認ができる体制を図っています。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
認知症高齢者等が徘徊等により行方不明になった際の早期発見のための搜索・支援を行うことで、認知症高齢者やその家族などが、住み慣れた地域で安心して生活することができます。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度				
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	利用登録者（探される人）の人数	人	101	128	153		
	支援登録者（探す人）の人数	人	464	529	563		
成果指標	発動件数	件	23	32	35		
特財情報		事業費合計	千円	2,261	2,171	2,019	
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5%) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25%) 保険料 (23%) 包括的支援事業費繰入金 (19.25%)		事業費	国支出金	千円	0	777	
			県支出金	千円	0	389	
			地方債	千円	0		
			その他	千円	2,261	2,171	853
			一般財源	千円	0		

◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）発動件数は35件で、前年度と比較し3件増加しました。</p> <p>（原因）地域包括支援センターの活動や認知症サポーター養成講座等で、市民への普及・啓発を実施したことにより、利用登録者が153人と、前年度と比較し25人増加したためと考えられます。</p> <p>（余地）認知症高齢者数（3,195人）を考慮すると、まだ利用登録者が少ない状況です。また支援協力者数は563人で前年度と比較し34人増加しましたが、少ない状況であるため、GPS機器貸与事業と合わせてサポーター養成講座等で積極的に説明するなどの普及を行う必要があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

◆備考

--

## 防災体制推進事業

開始年度	1986 (S61) 年度	終了年度		事業番号	30674	担当部	総務部
会計	01 一般会計			キーコード	115	担当課	市民安全課
款	09 消防費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	01	地域防災力の向上	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市民 町内会・行政区	防災倉庫等の施設の整備や維持管理、備品管理等により有事に備えます。 <事業内容> ・非常食等の備蓄 ・洪水・土砂災害ハザードマップの増刷 ・戸別受信機の貸与 ・緊急貯水槽の維持管理（給水ホース交換）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
防災意識と災害対応力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	戸別受信機貸与数	件	67	1,445	1,591	
成果指標	戸別受信機設置率（累計）	%	57.8	72.3	79.6	
特財情報		事業費合計	千円	23,456	241,383	138,033
社会資本整備総合国庫交付金 (1/2) 消防防災施設整備事業債		国支出金	千円	0	2,715	499
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	12,300	212,500	123,300
		その他	千円	673	2,832	0
		一般財源	千円	10,483	23,336	14,234

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）戸別受信機貸与数1591件、設置率79.6%と増加しており、順調に成果向上しています。 （原因）全国的にも災害が頻発しており、防災意識が向上しているためと考えられます。 （余地）浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の居住者や転入者への周知等を図ること、成果向上の余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 順調・予定通り	

### ◆備考

2020 (R2) 年度から自主防災組織に関する業務を「自主防災組織推進事業」に移行したため、本事業の活動指標及び成果指標を新たに設定しました。
--

## 集会施設整備補助事業

開始年度	1975 (S50) 年度	終了年度		事業番号	30092	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	99	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 総務管理費			施策	01	地域コミュニティ活動の推進	
目	10 市民協働推進費			基本事項	01	自治会活動の活性化	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
町内会・行政区	集会施設の新築・改築・増築・修繕等を実施する町内会・行政区に対し、補助要綱に基づき事業費の一部を補助します。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
地域コミュニティ活動の拠点となる集会所が整備されることで、地域コミュニティが一層活性化されています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	補助実施件数	件	31	23	32	
成果指標	事業実施した町内会・行政区のうち、地域コミュニティが活性化した町内会・行政区の割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	44,434	11,390	41,969
総務管理施設整備事業債	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	4,900
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	44,434	11,390	37,069

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）補助実施件数は32件で、前年度と比較し9件増加しました。 （原因）制度の周知が図られており、有効に活用されていることが要因と考えられます。 （余地）町内会・行政区からの要望を聞きながら必要な支援を行うことにより、地域コミュニティの活動拠点整備と、それに連動した地域活動の活性化が図られると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## コミュニティ助成補助事業

開始年度	2014 (H26) 年度	終了年度		事業番号	30093	担当部	企画政策部
会計	01 一般会計			キーコード	1243	担当課	企画政策課
款	02 総務費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 総務管理費			施策	01	地域コミュニティ活動の推進	
目	10 市民協働推進費			基本事項	01	自治会活動の活性化	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
町内会・行政区、任意団体	<p>（一財）自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」について、団体に対して周知するとともに、応募を考えている団体からの相談に対し、助言や申請の支援を行います。応募事業が採択された場合の進行管理も行います。</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
コミュニティ活動が活発になり、地域の活性化が図られています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	市が助言や支援を行った団体数	団体	10	11	7	
成果指標	コミュニティ助成事業採択件数	件	1	3	3	
特財情報		事業費合計	千円	2,000	5,900	6,100
コミュニティ助成事業費交付金	事業費	国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	2,000	5,900	6,100
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）市が助言や支援を行った団体数は7件で、前年度と比較し4件減少しています。また、事業採択件数は3件で、前年度と同数です。</p> <p>（原因）自治総合センターの採択件数は前年度と同数ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、町内会・行政区の活動が制限されることなどにより、申請に関する相談件数は減少していると考えられます</p> <p>（余地）県全体での採択件数が年々減少しているため、成果向上の余地は小さいと考えます。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 民生児童委員運営事業

開始年度		終了年度		事業番号	30192	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	200	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
民生・児童委員（139名） 主任児童委員（18名） 民生委員推薦会 須賀川市社会福祉協議会	1 民生・児童委員の委嘱・解嘱、委員活動費（報償）支給事務 2 民生委員推薦会の運営 3 民生・児童委員活動報告の集計、報告 4 民生児童委員協議会の運営、民生・児童委員の活動に関する事務（市社会福祉協議会に依頼） 【民生児童委員の活動】 (1) 生活困窮世帯への対応 (2) 高齢者福祉活動 (3) 介護保険制度に関する情報提供 (4) 児童福祉活動 (5) 母子・寡婦福祉活動 (6) 障がい者福祉活動 【民生児童委員の7つのはたらき】 社会調査、相談、情報提供、連絡通報、調整、生活支援、意見具申
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
民生児童委員の活動が充実します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	民生・児童委員の選任・辞任件数	人	156	6	3	
	民生・児童委員の現在数	人	156	156	157	
成果指標	相談・支援件数	件	707	1,087	1,952	
	民生・児童委員の年間活動日数	日	3,772	3,763	6,377	
特財情報		事業費合計	千円	5,022	4,842	4,813
		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	42	42	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	4,980	4,800	4,813

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> ■向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 ■小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）相談・支援件数は1952件で、令和2年度に比べて865件増加しました。年間活動日数は6,377件で、令和2年度の約2倍となりました。 （原因）相談件数及び活動日数の増加は、民生児童委員に対し、活動報告書の記入及び提出の徹底を図ったためと考えられます。また、年間活動日数は、1日に複数件の活動を行っている場合があり、相談・支援件数と必ずしも比例するものではありません。 （余地）民生児童委員の方部会などで、活動状況について意見交換をするなど、活動をさらに活発にさせる余地はあります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 民生児童委員協議会補助事業

開始年度	1961 (S36) 年度	終了年度		事業番号	30193	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	201	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	05	福祉ネットワークの推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	01	地域による福祉活動の充実	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
須賀川市社会福祉協議会 須賀川市民生・児童委員	須賀川市社会福祉協議会が事務局として行う須賀川市民生児童委員協議会の活動に対し補助を実施します。 （民生児童委員協議会の活動内容） 1 方部会の開催 2 方部会長会の開催 3 総会、全体研修会の開催 4 主任児童委員活動会議 5 研修会の開催 6 研修視察の実施（全体、方部別、正副方部会長研修） 7 研修視察の受け入れ、意見交換等
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
資質が向上し、地域福祉が向上します。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	補助金額	千円	1,850	1,850	1,850	
成果指標	会議・研修会の開催回数	回	68	60	76	
特財情報		事業費合計	千円	1,850	1,850	1,850
		国支出金	千円	0		0
		県支出金	千円	0		0
		地方債	千円	0		0
		その他	千円	0		0
		一般財源	千円	1,850	1,850	1,850

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）会議・研修会の回数は、年間76回開催しており、定期的に開催しています。協議会で重点活動方策を決め、課題解決に積極的に取り組んでおり、地域福祉の推進に貢献しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症対策の影響が前年度よりも少なくなり、会議・研修会の回数が増加したことが、増加の主な原因です。 （余地）民生・児童委員協議会の会議・研修会は、ほぼ毎月開催されており、活動をさらに活発にさせる余地はあります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 河川水門等維持管理事業

開始年度	2010 (H22) 年度	終了年度		事業番号	30626	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	588	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	03 河川費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	01 河川総務費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
県から管理を委託されている水門等	阿武隈川水系の県管理一級・二級河川の水門等の維持管理及び洪水時の操作を委託する事業  ・水門の点検整備、報告（毎月） ・洪水時の水門の操作
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
水門等が良好に維持管理され、適切な排水管理がされています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	水門ゲートの点検回数	回				
成果指標	点検実施率	%				
	水門維持管理上の不具合件数（単年度）	件				
特財情報		事業費合計	千円	889	919	922
河川水門管理費県委託金		国支出金	千円	0	0	
		県支出金	千円	889	919	922
		地方債	千円	0	0	
		その他	千円	0	0	
		一般財源	千円	0	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 河川堤防維持管理事業

開始年度		終了年度		事業番号	30627	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	589	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	03 河川費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	01 河川総務費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
国・県からの管理を委託されている河川	河川堤防及び浜尾遊水地の除草を委託します。 2021（R3）年度概要 ・阿武隈川（江持） 愛護会へ委託し除草を実施（6・8月、2回） 愛護会による堤防パトロール（6～11月、13回） ・釈迦堂川（牛袋町～陣場町） 業者へ委託し除草を実施（7～9月、1～2回） ・江花川筋 業者へ委託し除草を実施（7～9月、1回） ・滑川 外 行政区へ委託し除草を実施（7月～9月、1回）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
良好な河川環境が保たれています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019（R01）	2020（R02）	2021（R03）	
活動指標	除草面積	m <sup>2</sup>				
	除草業務件数	件				
成果指標	除草実施率	%				
	管理対象河川数における維持管理上トラブル件数	件				
特財情報		事業費合計	千円	19,366	21,641	22,556
阿武隈川河川堤防除草費 国庫委託金 河川維持管理県委託金		国支出金	千円	3,683	3,644	3,653
		県支出金	千円	10,513	10,715	10,917
		地方債	千円	0	0	
		その他	千円	0	0	
		一般財源	千円	5,170	7,282	7,986

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 河川補修事業

開始年度		終了年度		事業番号	30628	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	590	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	03 河川費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	01 河川総務費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
市が管理する河川	台風や集中豪雨等により損傷した河川を補修します。 (護岸補修、土砂浚渫等)
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
河川の機能が良好に保たれています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	補修済み箇所数	箇所	6	7	12	
成果指標	機能改善した割合	%	100	100	100	
特財情報		事業費合計	千円	1,720	6,494	22,352
緊急浚渫推進事業債 (100/100)	事業費	国支出金	千円	0	0	
		県支出金	千円	0	0	
		地方債	千円	0	4,900	19,900
		その他	千円	0	0	
		一般財源	千円	1,720	1,594	2,452

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> なし	（状況）補修を要する箇所数は10箇所前で前年度より5箇所増加しています。全て補修を行ったことから機能改善した割合は100%となっており、順調です。 （原因）ゲリラ豪雨等により損傷した準用河川の修繕を実施したことによるものです。 （余地）今後も継続して適正な管理を行います。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="非常に順調"/>	

### ◆備考

--

## 自主防災組織推進事業

開始年度	2020 (R02) 年度	終了年度		事業番号	31445	担当部	総務部
会計	01 一般会計			キーコード	1907	担当課	市民安全課
款	09 消防費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	01	地域防災力の向上	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
自主防災組織、町内会・行政区	<p>自主防災訓練の助言や資器材の貸与等、自主防災組織の育成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織内の連絡体制の構築</li> <li>・実行性のある避難訓練の実施</li> <li>・防災に関する専門知識を有する講師の派遣</li> <li>・先進地への研修</li> <li>・自主防災組織の設置促進</li> <li>・防災士資格取得経費の一部助成</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
災害時における地域防災力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)
活動指標	自主防災組織結成済の町内会・行政区	団体	67	67	67
成果指標	自主防災組織率	%	57.8	57.8	57.8
特財情報		事業費合計	千円	366	567
好きですかがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	366	567
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<p>(状況)町内会・行政区における自主防災組織の数は67団体、組織率は57.8%となっており、組織数、組織率ともに前年同数となっています。</p> <p>(原因)全国的な自然災害の発生により、自主防災組織の必要は認識されていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、結成の機運が縮小していることが原因と考えられます。</p> <p>(余地)浸水想定区域、土砂災害警戒区域を網羅したハザードマップの配布や町内会・行政区において防災講話等を行うことにより、地域住民の連帯感が醸成され、自主防災組織の結成が促進されると考えます。</p>
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、町内会・行政区の活動も制限されたことが要因と考えます。

### ◆備考

2020 (R2) 年度から「防災対策推進事業」より自主防災組織に関する業務を移行したため、活動指標及び成果指標も併せて移行しました。
---

## 準用河川改良事業（単独）

開始年度	2005（H17）年度	終了年度		事業番号	30632	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	594	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	03 河川費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	02 河川改良費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
準用河川 深田川流域 準用河川 塩田川流域 準用河川 笹平川流域	深田川、塩田川の河川改修と笹平川の田んぼダム整備を行います。 <全体計画> 準用河川 深田川改修 L=1,234m 準用河川 塩田川改修 L=300m 準用河川 笹平川 田んぼダム N=300箇所 <2021（R3）年度 事業概要> ・塩田川改修 L=25m（カゴマット両岸：3段積） ・笹平川田んぼダム N=9ヶ所（排水管設置）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
深田川、塩田川、笹平川の河川改修等を行うことにより、その流域における田畑等への浸水被害の軽減を図ります。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019（R01）	2020（R02）	2021（R03）	
活動指標	深田川 工事实施済施工延長	m	964	989	989	
	塩田川 工事实施済施工延長	m	60	60	85	
成果指標	深田川 事業進捗率	%	78.9	80.9	80.9	
	塩田川 事業進捗率	%	20	20	28.3	
特財情報		事業費合計	千円	16,098	27,766	14,190
地域振興基金繰入金		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	500	600
		一般財源	千円	16,098	27,266	13,590

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）2021（R3）年度は塩田川の河川改修工事を実施し、進捗率は28.3%で、前年度と比較し8.3ポイント増加しました。 （原因）塩田川については、L=25.0mの改修工事を実施したためです。また、笹平川は下流域の被害軽減を図るため、田んぼダムの排水装置を9ヶ所設置しました。 （余地）施工方法を見直すことで、成果向上の余地があると考えられます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--

## 準用河川笹平川河川改良事業（補助）

開始年度	2017 (H29) 年度	終了年度	2026 (R08) 年度	事業番号	30631	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	593	担当課	道路河川課
款	08 土木費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	03 河川費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	02 河川改良費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
準用河川笹平川流域	<p>&lt;事業内容&gt; 準用河川笹平川下流域の浸水被害を軽減するため、本河川に並行している道路の下に分水路を設置します。</p> <p>&lt;全体計画&gt; ・函渠工 L=730m ・樋門工 N=2箇所</p> <p>&lt;2021 (R3) 年度&gt; ・函渠工 L=128m ・上下水道管移設補償 N=1式</p>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
下流域における浸水被害の軽減が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名	単位	年度				
		2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)		
活動指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）	%	8.4	18.7	25.9	
成果指標	浸水被害件数	件	66	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	29,321	147,965	481,141
社会資本整備総合国庫交付金 (1/3) 河川整備事業債 (90/100) 単費調整費	事業費	国支出金	千円	9,773	48,831	160,000
		県支出金	千円	0	0	
		地方債	千円	17,500	87,500	320,000
		その他	千円	0	0	
		一般財源	千円	2,048	11,634	1,141

### ◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況） 笹平川流域における浸水被害の発生はありませんでした。</p> <p>（原因） 浸水被害となる豪雨発生はなく、既存施設で対応できたためです。</p> <p>（余地） 河川による浸水被害の軽減を図るためには、流域治水を踏まえた計画見直しも含め、引き続き国・県に対して補助の増額を強く要望し、早急な事業完了を図る必要があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

### ◆備考

--

## 防災対策事業

開始年度	1992 (H04) 年度	終了年度		事業番号	30677	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	596	担当課	道路河川課
款	09 消防費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	03	治水・浸水対策の推進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
内水排水対策を必要とする箇所	<p>台風やゲリラ豪雨などに備え、防災対策を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>阿武隈川、釈迦堂川筋のポンプによる内水排水業務委託             <ul style="list-style-type: none"> <li>阿武隈川 仲の町 固定式：2基 可搬式：1基</li> <li>江 持 固定式：4基</li> <li>小作田 可搬式：2基</li> </ul> </li> <li>釈迦堂川 館取町 固定式：2基、可搬式：4基</li> <li>牛袋町 固定式：2基、可搬式：4基</li> <li>堀底町 可搬式：1基</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>内水排水設備設置箇所整地工事の実施</li> <li>委託業者を対象としたポンプ操作講習会、出動訓練の実施</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
対象地区の浸水被害軽減が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	排水作業実施地区数	地区	6	5	6	
成果指標	内水排水対策地区における床下浸水戸数	戸	230	0	0	
特財情報		事業費合計	千円	11,545	22,397	30,560
消防防災施設整備事業債		国支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	10,500
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	11,545	22,397	20,060

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）内水排水対策地区における床下浸水被害の発生家屋はありませんでした。 （原因）台風や低気圧による降雨はありましたが、内水排水作業を実施するまでの降水量には達しなかったためです。 （余地）台風や大型低気圧による大雨に備え、準用河川の早急な整備と他の手法による雨水排水対策について、早急に検討を進める必要があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--



## 自主防災組織推進事業

開始年度	2020 (R02) 年度	終了年度		事業番号	31445	担当部	総務部
会計	01 一般会計			キーコード	1907	担当課	市民安全課
款	09 消防費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 消防費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	04 防災費			基本事項	01	地域防災力の向上	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
自主防災組織、町内会・行政区	<p>自主防災訓練の助言や資器材の貸与等、自主防災組織の育成を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織内の連絡体制の構築</li> <li>・実行性のある避難訓練の実施</li> <li>・防災に関する専門知識を有する講師の派遣</li> <li>・先進地への研修</li> <li>・自主防災組織の設置促進</li> <li>・防災士資格取得経費の一部助成</li> </ul>
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
災害時における地域防災力が向上しています。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度		
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)
活動指標	自主防災組織結成済の町内会・行政区	団体	67	67	67
成果指標	自主防災組織率	%	57.8	57.8	57.8
特財情報		事業費合計	千円	366	567
好きですかがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0	0
		県支出金	千円	0	0
		地方債	千円	0	0
		その他	千円	366	567
		一般財源	千円	0	0

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	<p>(状況)町内会・行政区における自主防災組織の数は67団体、組織率は57.8%となっており、組織数、組織率ともに前年同数となっています。</p> <p>(原因)全国的な自然災害の発生により、自主防災組織の必要は認識されていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、結成の機運が縮小していることが原因と考えられます。</p> <p>(余地)浸水想定区域、土砂災害警戒区域を網羅したハザードマップの配布や町内会・行政区において防災講話等を行うことにより、地域住民の連帯感が醸成され、自主防災組織の結成が促進されると考えます。</p>
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="checkbox"/> 一部停滞・遅延	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、人の往来や集会等が制限され、町内会・行政区の活動も制限されたことが要因と考えます。</p>

### ◆備考

2020 (R2) 年度から「防災対策推進事業」より自主防災組織に関する業務を移行したため、活動指標及び成果指標も併せて移行しました。
---

## 4-1-1 助け合い、支え合う地域福祉の心の育成

## 6-2-2 災害時の支援体制の確立

## 避難行動要支援者把握事業

開始年度		終了年度		事業番号	30239	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	1557	担当課	長寿福祉課
款	03 民生費			政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	02	防災・減災対策の推進	
目	03 老人福祉費			基本事項	02	災害時の避難・支援体制の確立	

## ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
災害時避難行動要支援者（名簿対象者） 在宅で生活している下記のいずれかの高齢者 ・75歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯 ・要介護3・4・5認定者 ・その他支援が必要な高齢者 避難行動要支援者名簿登録者（事前提供同意） 意図（対象をどのような状態にしたいのか）	要介護3以上の認定を受けた高齢者、当該年度に75歳となるひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯の方に対して、文書により関係機関への名簿情報提供に関する同意及び個別計画記載情報の提出を勧奨します。勧奨についてはハザードマップの浸水想定区域や土砂災害警戒区域居住者を中心に実施します。 本人からの提出内容を基に個別計画を整備します。 名簿登録内容については、随時更新し、災害時に迅速かつ適切な支援が行われるよう備えます。
災害発生時、避難が必要となった場合に迅速かつ適切な支援を受けられます。	

## ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	新規名簿登録者数	人	678	358	116	
	訪問件数	件	1,741	2,417	1,412	
成果指標	名簿登録者数	人	1,990	2,156	2,086	
	名簿更新回数	件	1,327	1,817	1,158	
特財情報		事業費合計	千円	4,022	4,164	4,085
好きですかがわガンバレ 基金繰入金	事業費	国支出金	千円	0		
		県支出金	千円	0		
		地方債	千円	0		
		その他	千円	0		4,085
		一般財源	千円	4,022	4,164	

## ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）避難行動要支援者名簿登録者（事前提供同意者）は2,086件で、前年度と比較し70件、3.2%減少しました。名簿更新回数は1,158件で、前年度と比較し659回、36.3%減少しました。 （原因）2021（R3）年の災害対策基本法の改正趣旨を踏まえ、ハザードマップにおける浸水想定区域や土砂災害警戒区域居住者を中心とした実効性のある取り組みとするため、勧奨者の絞り込みなど手法を変更したことによります。 （余地）現在の成果指標が法改正趣旨と合致しないため、成果指標を見直し、適切な取り組みを行うことで、成果が向上する余地があります。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

## ◆備考

--

6-1-1 地域力の強化

6-3-1 SOS見守りネットワークの推進

すかがわ見守りSOSネットワーク推進事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	31542	担当部	市民福祉部
会計	47 介護保険特別会計			キーコード	1480	担当課	長寿福祉課
款	03 地域支援事業費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 地域支援事業費			施策	03	高齢者福祉の推進	
目	07 任意事業費			基本事項	01	地域包括ケアシステムの推進	

◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
認知症高齢者等とその家族、市民等	認知症高齢者等が徘徊等により行方不明の際に、市社会福祉協議会から、ボランティアの支援登録者へ搜索依頼メールを一斉送信し、ネットワークシステムのもと、搜索活動を行います。また、衣類等に貼るQRコードを導入することにより、早期に身元確認ができる体制を図っています。
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
認知症高齢者等が徘徊等により行方不明になった際の早期発見のための搜索・支援を行うことで、認知症高齢者やその家族などが、住み慣れた地域で安心して生活することができます。	

◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	利用登録者（探される人）の人数	人	101	128	153	
	支援登録者（探す人）の人数	人	464	529	563	
成果指標	発動件数	件	23	32	35	
特財情報		事業費合計	千円	2,261	2,171	2,019
包括的支援事業費等国庫交付金 (38.5%) 包括的支援事業費等県交付金 (19.25%) 保険料 (23%) 包括的支援事業費繰入金 (19.25%)		国支出金	千円	0		777
		県支出金	千円	0		389
		地方債	千円	0		
		その他	千円	2,261	2,171	853
		一般財源	千円	0		

◆事業進捗と評価

<p>【成果状況】</p> <p><input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい</p> <p><input type="checkbox"/> 低下・悪化</p> <p>【成果向上余地】</p> <p><input type="checkbox"/> 大 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし</p>	<p>（状況）発動件数は35件で、前年度と比較し3件増加しました。</p> <p>（原因）地域包括支援センターの活動や認知症サポーター養成講座等で、市民への普及・啓発を実施したことにより、利用登録者が153人と、前年度と比較し25人増加したためと考えられます。</p> <p>（余地）認知症高齢者数（3,195人）を考慮すると、まだ利用登録者が少ない状況です。また支援協力者数は563人で前年度と比較し34人増加しましたが、少ない状況であるため、GPS機器貸与事業と合わせてサポーター養成講座等で積極的に説明するなどの普及を行う必要があります。</p>
<p>【活動進捗状況（昨年度）】</p> <p><input type="text" value="順調・予定通り"/></p>	

◆備考

--

## 空家対策事業

開始年度	2016 (H28) 年度	終了年度		事業番号	30607	担当部	建設部
会計	01 一般会計			キーコード	1504	担当課	建築住宅課
款	08 土木費			政策	04	環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり	
項	01 土木管理費			施策	02	住環境整備の推進	
目	02 建築指導費			基本事項	04	良好な都市景観の創出・維持	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
適切に管理されていない空家	1 特定空家等対策 2 空家等解体助成事業の実施 3 空家利活用に向けた取り組み
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
空家等の発生又は増加の抑制や適正管理の促進により、良好な生活環境の保全等が図られます。また、定住促進等への空家等の有効活用が図られます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	現地調査件数	件	9	6	1,861	
	指導、助言件数	件	0	0	0	
成果指標	特定空家件数	件	2	1	3	
特財情報		事業費合計	千円	3,275	4,198	23,136
社会資本整備総合交付金の 「空家再生等推進事業」 (国庫補助) 事業費(除却)2,000千円 ×補助率1/2 事業費(実態調査)18,051 千円×補助率1/2	事業費	国支出金	千円	442	750	10,025
		県支出金	千円	0	0	
		地方債	千円	0	0	
		その他	千円	0	0	
		一般財源	千円	2,833	3,448	13,111

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	(状況) 空家等解体補助金についての相談が11件あり、立入調査を実施した結果、6件を特定空家と決定しました。そのうち4件については解体補助金を活用して解体されましたが、2019 (R1) 年度に決定した1件を含め3件については、まだ解体に至っておらず、特定空家件数は3件です。 (原因) 台風や地震などの自然災害が続いたことが影響し、解体業者の手配が困難な状況が考えられます。 (余地) 3件の特定空家については、解体補助金や令和4年福島県沖地震による被災家屋の公費解体制度を案内し、2022 (R4) 年度中の解消を目指します。
<b>【活動進捗状況(昨年度)】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

特定空家とは、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある空家等をいいます。
---

## 移動支援事業

開始年度	2006 (H18) 年度	終了年度		事業番号	30182	担当部	市民福祉部
会計	01 一般会計			キーコード	230	担当課	社会福祉課
款	03 民生費			政策	02	笑顔で健やかに暮らせるまちづくり	
項	01 社会福祉費			施策	04	障がい者福祉の推進	
目	01 社会福祉総務費			基本事項	02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進	

### ◆事業概要

対象（誰、何に対して働き掛けるのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
屋外での単独の移動が困難で、一人では公共交通機関を利用できず、家族などの送迎も困難な障がいのある人	対象者に対して移動に関する次の支援を行います。 ①社会生活上必要不可欠な外出（官公署や金融機関の利用、公的行事への参加、生活必需品の買い物、冠婚葬祭など） ②余暇活動（散策など）や社会参加のための外出（市の催しへの参加、図書館、公民館への外出など）、買い物等の付添等 ③通学、通所（移動支援実施事業者による徒歩、自動車等での移送）
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	
移動手段の確保により、日常生活や社会生活の利便性を高めることができます。	

### ◆活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名		単位	年度			
			2019 (R01)	2020 (R02)	2021 (R03)	
活動指標	移送時間数（通所・通学）	時間	3,616	3,053	3,098	
	付添時間数（余暇・社会活動）	時間	3,107	2,664	2,895	
成果指標	移動支援により社会参加ができた障がい者（児）の割合	%	67.8%	52.5%	54.2	
	利用者一人あたりの年間費用	円	290,584	292,153	300,227	
特財情報		事業費合計	千円	22,665	18,698	21,016
地域生活支援事業費等国庫補助金（1/2） 地域生活支援事業費県費補助金（1/4）	事業費	国支出金	千円	6,830	5,609	6,305
		県支出金	千円	3,415	3,645	3,152
		地方債	千円	0	0	
		その他	千円	0	0	
		一般財源	千円	12,420	9,444	11,559

### ◆事業進捗と評価

<b>【成果状況】</b> <input type="checkbox"/> 向上（最高状態維持含む） <input checked="" type="checkbox"/> 維持・横ばい <input type="checkbox"/> 低下・悪化  <b>【成果向上余地】</b> <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> なし	（状況）本事業の申請者数は129人で、前年度と比較し7人増加し、利用率は54.2%で前年度から1.7ポイント増加しましたが、ほぼ横ばいです。 （原因）事業費の増加から利用の時間と距離が増加している状況のため、新型コロナウイルスの影響による利用落ち込みから活動が活発化していると考えられます。 （余地）サービス提供事業所が増加すれば、利用者が必要なときに利用できるようになるため、成果向上余地はあると考えます。
<b>【活動進捗状況（昨年度）】</b> <input type="text" value="順調・予定通り"/>	

### ◆備考

--